



営農NEWS



レタス菌核病や腐敗病、アブラムシ類、オオタバコガの防除を徹底しましょう

レタス栽培では、8 月後半から多降雨や日照不足が続く、更に「台風 18 号」による圃場冠水などで、病害の発生しやすい圃場環境となっています。

病害虫発生予報 10 月号（県病害虫防除所）によりますと、9 月下旬現在、レタス菌核病の発病株率および地点率とも平年より高く、また、腐敗病の発生時期が平年より早く、発生量は平年よりやや多い状況となっています。

また、アブラムシ類の発生量は平年より多く、オオタバコガの寄生株率は平年より高くなっています。

菌核病は、例年、早生の作型では 10 月上旬頃から、中生・晩生の作型では 10 月下旬頃の結球期以降から発生が多くなる傾向があります。また、腐敗病も収穫期近くになって降雨が多くなると、急速に発病進展します。これら病害には、早めの予防が重要で、気象予報を考慮しながら薬剤散布に努めてください。

更に、アブラムシ類は寄生を認めたら早めに、また、オオタバコガは結球葉に潜入する前に防除を徹底してください。

【病害防除のポイント】

- 1 多湿な圃場環境は、発病を助長しますので、排水対策など改善に努めてください。
- 2 薬剤散布にあたっては、株元や下葉、葉裏にも薬液が十分かかるよう丁寧に散布することが重要です。
- 3 防除薬剤は、下記を参考にレタスの収穫前日数に十分注意してください。
- 4 被害株は次作の伝染源となるため、出来るだけ圃場外に持ち出し、土中深く埋めるなど適切に処分してください。

表 1 レタス菌核病の主な防除薬剤（平成 27 年 10 月 5 日現在）

薬 剤 名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数
アフエットフロアブル	2,000 倍	収穫前日まで / 3 回以内
ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000～ 3,000 倍	収穫 3 日前まで / 3 回以内
スミレックス水和剤	1,000～ 2,000 倍	収穫 7 日前まで / 5 回以内

表 2 非結球レタス菌核病の主な防除薬剤（平成 27 年 10 月 5 日現在）

薬 剤 名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数
アフエットフロアブル	2,000 倍	収穫前日まで / 3 回以内
ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000～ 3,000 倍	収穫 14 日前まで / 3 回以内
トップジンM水和剤	1,500～ 2,000 倍	収穫 21 日前まで / 2 回以内

表 3 レタス腐敗病の主な防除薬剤（平成 27 年 10 月 5 日現在）

薬 剤 名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数
スターナ水和剤	2,000 倍	収穫 7 日前まで / 2 回以内
カセット水和剤	1,000 倍	収穫 7 日前まで / 2 回以内
カスミンボルドー	1,000 倍	収穫 7 日前まで / 4 回以内
バリダシン液剤 5	800 倍	収穫 7 日前まで / 3 回以内
Zボルドー	500～ 800 倍	— / —

表 4 レタスおよびリーフレタス アブラムシ類の主な防除薬剤（平成 27 年 10 月 5 日現在）

薬 剤 名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数
ウララDF	2,000 倍	収穫前日まで / 2 回以内
コルト顆粒水和剤	3,000～ 4,000 倍	収穫前日（リーフレタスは 7 日前）まで / 3 回以内
ダントツ水溶剤	2,000～ 4,000 倍	収穫 3 日前まで / 2 回以内

表 5 レタスおよびリーフレタス オオタバコガの主な防除薬剤（平成 27 年 10 月 5 日現在）

薬 剤 名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数
アフーム乳剤	1,000～ 2,000 倍	収穫 3 日前まで / 3 回以内
フェニックス顆粒水和剤	2,000～ 4,000 倍	収穫前日まで / 2 回以内
プレオフロアブル	1,000 倍	収穫 7 日前まで / 2 回以内
トルネードエースDF	2,000 倍	収穫 7 日前まで / 2 回以内
ディアナSC	2,500～ 5,000 倍	収穫前日まで / 2 回以内

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040